


クイックガイド




以下の工具をご用意ください。
★ゴム足の取付け 10mm スパナ/ プラスドライバー

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本ガイドと WEB 取扱説明書を必ずお読みください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

**詳細は
カラー版のWEB取説
をご覧ください**




ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。どうぞご理解ください。



安全上のご注意


お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「軽傷、物的損害、故障が生じる恐れがある」内容です。



■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。



警告（製品に係る安全事項）

	禁止	強制
	改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。	
	雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。	本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取り扱ってください。
	日光が当たる場所では使用しないでください。	空気充填は、最大圧力が1.20MPa以下の能力のエアコンプレッサーから充填してください。1.21MPa以上の充填をするとタンクが破裂する恐れがあります。
	木くずやごみ、ほこりの多い場所では使用しないでください。	使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
	揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。	使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
	操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外は、本製品へ近づけないでください。けがの恐れがあります。	部品交換は、純正部品を使用してください。
	エアサブタンクに空気を充填したまま、長時間、直射日光に当たったり、高温になる場所に置かないでください。	破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
		可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

⚠警告（製品に係る安全事項）

 禁止	エアサブタンク内の圧縮空気を抜くときは、排出口に物を置いたり、身体を近づけたりしないでください。	 強制	使用するエアツールの最高使用圧力を超えないように使用してください。
	圧縮空気を人や動物に向けて吹かないでください。		本製品に接続するエアホースやエアツールは、必ず使用圧力の範囲内で使用してください。
	エアサブタンクに圧縮空気を充填したまま、エアホースを外さないでください。 身体の調子が悪いときや、判断力に影響するような酒類を飲用、または薬物を服用しているときは、使用しないでください。		

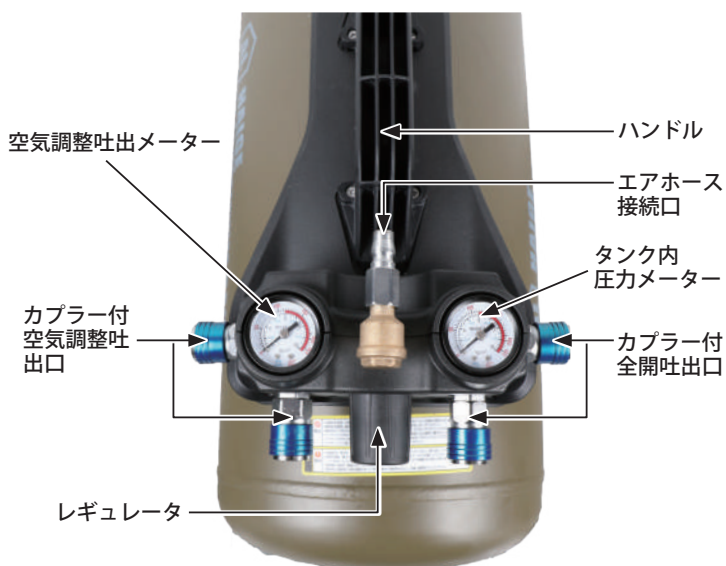
⚠注意（製品に係る安全事項）

 禁止	周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。	 強制	水平で安定している所で使用してください。
			エアコンプレッサー本体より上にサブタンクを設置しないでください。水が逆流する恐れがあります。
			ご使用後は、ドレンコックを開き、エアタンク内の圧縮空気、水を排出してください。
			作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、防音保護具を着用してください。 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。

上面



側面



梱包部品一覧

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体



B. ゴム足×4



C. ゴム足取付用ネジ×4



D. ゴム足取付用ナット×4



※製品仕様は変更になる場合や部品が本体に取付済みの場合があります。

※取付工具は、ご用意ください。

主要諸元

モデル名	HG-DC36LT
タンク容量	36L
タンク素材	アルミ 3mm厚
最高圧力	1.2MPa
カプラー接続口	1/4

◎弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

※カプラーや取付け部には緩み止めの接着剤が塗布してあるため、そのまま緩めたり締めたりしますと破損して使用不可となるため、回す際はかならずヒートガンやバーナーなどで暖めて接着剤を柔らかくして回す必要があります。

組立て

ゴム足の取付け

エアサブタンクにゴム製の足を取付けます。

- 1 安定した場所にサブタンクをゆっくりと横に倒します。



- 2 ゴム足にネジを通します。



- 3 サブタンクの底面の穴にゴム足に取付けたネジを通して、反対側からナットを取付けます。



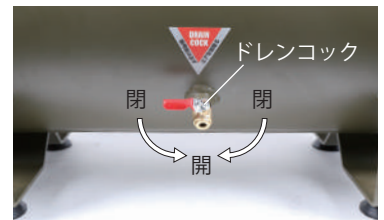
- 4 10mmのスパナでナットを押さえながら、プラスドライバーでネジを締めます。残りの3カ所のゴム足も同様に締めます。



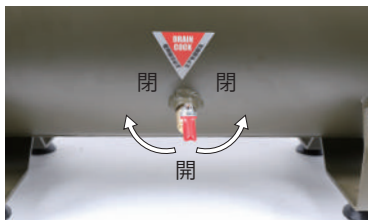
使用方法

サブタンクへの空気の充填方法

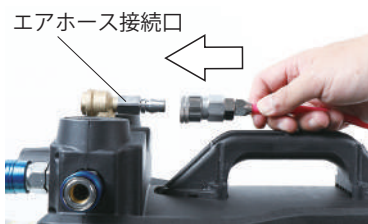
- 1 ドレンコックを開けて、タンク内にエアや水が入っていないか確認します。エアコンプレッサー側も同様に確認します。



2 ドレンコックを閉めます。



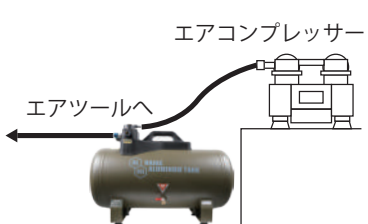
3 エアコンプレッサーの吐出口から接続しているエアホースをサブタンクのエアホース接続口に接続します。



4 4カ所ある吐出口にエアツール等を接続します。



5 サブタンクの設置位置は、エアコンプレッサーと同位置か下に設置します。



6 エアコンプレッサーの電源をオンにして、サブタンクにエアを充填します。



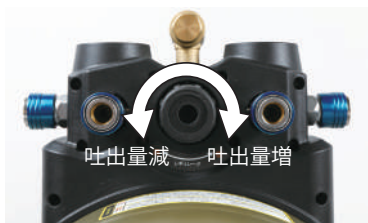
メーターが上昇していきます。最大で12の目盛り(最大1.2MPa)まで上昇します。

レギュレータの使用法

サブタンクのカプラー付空気調整吐出口のみ吐出量を調整できます。レギュレータの調整量は、最大1.2MPa。最小0.1MPaです。



1 レギュレータを時計回りに回すと、吐出量が増えて、最大まで回すと全開になります。



反時計回りに回すと、吐出量が減って、最大まで回すと吐出しなくなります。

作業を終了する場合

1 エアコンプレッサーの電源をオフにします。

2 サブタンクのレギュレータを全て閉じます。

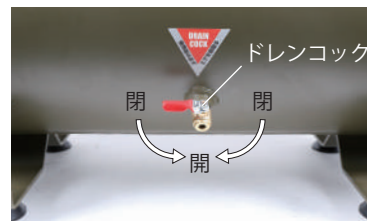
3 エアホース内のエアを抜きます。

4 接続されている全てのエアホースを外します。

警告

エアホース内にエアが残っている場合は、エアホースを外すとホースが勢いよく飛び出し、危険です。必ずエアを抜き、ホースをしっかり保持してから抜いてください。

5 エアサブタンクのドレンコックを開けて、空気や水を完全に抜きます。この作業は、毎回行ってください。



6 ドレンコックを閉めます。

お手入れの仕方

清掃

- 本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。故障・破損の原因になります。

修理について

運転中に異常がありましたら、運転を中止し、お買い上げの販売店または弊社までお問合せください。

長期間使用しない時

長期間使用しない場合は、次の手順に従って保管してください。

- 1 ドレンコックを開き、エアタンク内の水を抜きます。
- 2 ドレンコックを閉じます。
- 3 全体の汚れを拭取り、部品の破損、腐食、緩みがないことを確認してください。
- 4 お手入れ終了後は汚れが付着しないようカバーなどをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

※詳細はWEB取説をご覧ください。

本規約は、ハイガー(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますので安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヵ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープイン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。
またはお近くの修理協力店へご連絡をしてください。
症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。